

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】那賀町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
19	2007.4.26			徳島県	那賀町	11,893	695.00
構想の要約		本町の95%を占める森林資源を中心とした、木質系バイオマス資源の「収集・搬出・運搬・利用」の仕組み作りをするとともに、農業残材の有効利用、廃食用油のBDF利用の展開を目指していく。					
構想に盛り込まれた事業		① 車載型木製ペレット生産事業 ② 廃食用油BDF生産事業 ③ 排熱利用型炭生産事業 ④ 未利用バイオマス事業化検討					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物		稲わら・もみがらなど			資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物		間伐材・林地残材				
廃食用油	○	果樹剪定枝				
水産加工残さ		竹材				
製材工場等残材	○	その他()				
建設発生木材	○					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など						
その他()						

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造	○	ガス化	○
その他()		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他(BTL)	○

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

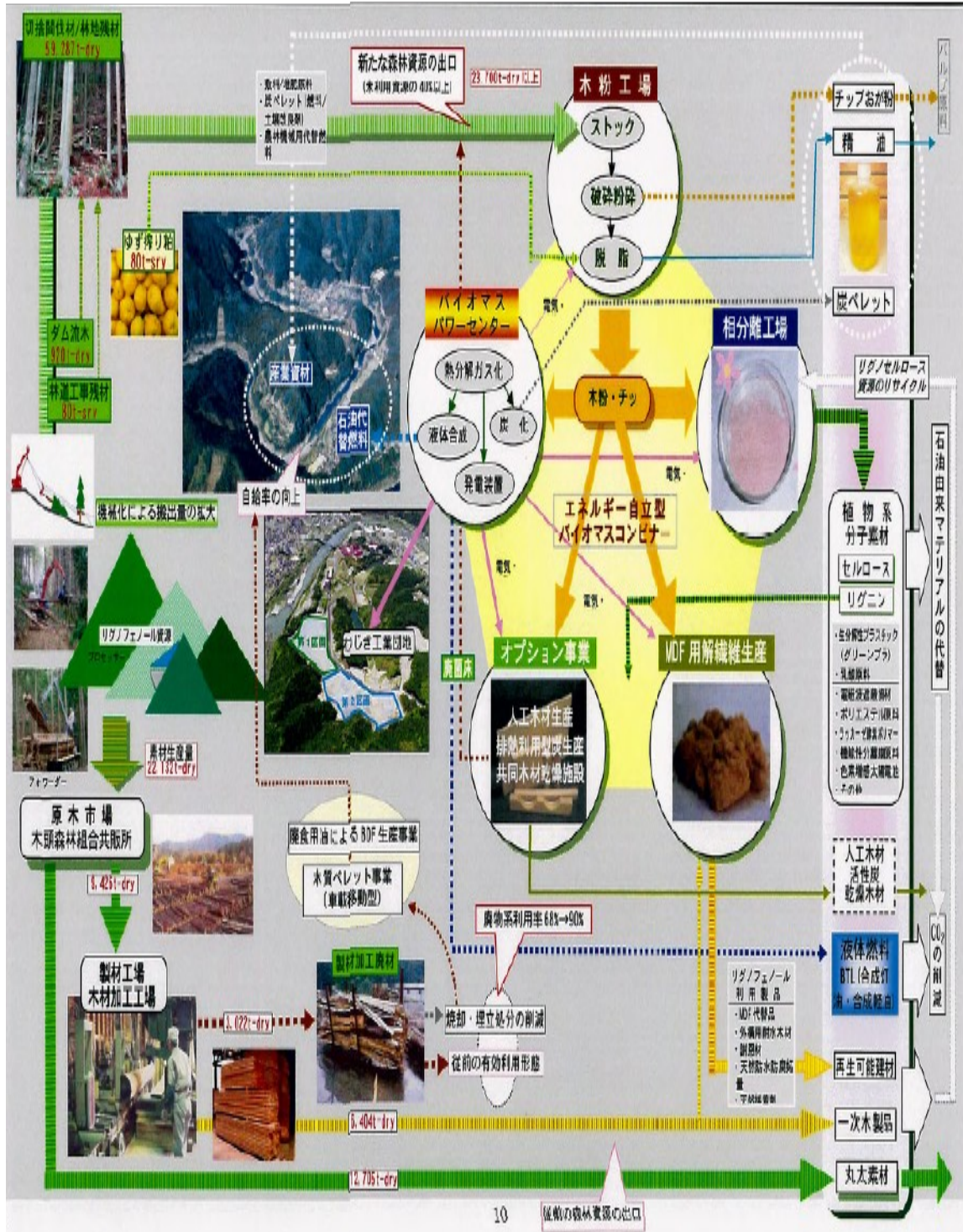
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

利活用目標

廃棄物系バイオマス	・現状の利用率 65%を 90%以上に高める。
未利用バイオマス	・現状の利用率 1.6%を 40%以上に高める。本目標達成には森林資源の従来とは異なる新規需要開発が不可欠であり、そのために立ち上げた産学官による「西日本ウッドケミカル事業開発コンソーシアム (NCWCI)」の活動を通じて実現化を図る。

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)